

福島市社会福祉審議会 会議録要旨

開催日時	令和6年2月29日(木) 10時30分～11時20分																																													
開催場所	市民会館第2ホール																																													
審議会委員	<p>出席44名 欠席15名</p> <table border="0"> <tr> <td>赤間 啓太 委員</td> <td>赤間 幸子 委員</td> <td>吾妻 雄二 委員</td> </tr> <tr> <td>安部 正夫 委員</td> <td>安齋 さと子 委員</td> <td>一戸 里美 委員</td> </tr> <tr> <td>遠藤 寿海 委員長</td> <td>大内 美紀 委員</td> <td>尾形 省二 委員</td> </tr> <tr> <td>加藤 圭子 委員</td> <td>菅野 典子 委員</td> <td>菊田 由香 委員</td> </tr> <tr> <td>木曾 明美 委員</td> <td>栗花 澄子 委員</td> <td>桑原 由希 委員</td> </tr> <tr> <td>神戸 信行 委員</td> <td>小賀坂 清子 委員</td> <td>小暮 ヨネ 委員</td> </tr> <tr> <td>古関 久美子 委員</td> <td>紺野 喜代志 委員</td> <td>佐藤 雅一 委員</td> </tr> <tr> <td>佐藤 守 委員</td> <td>佐藤 由美子 委員</td> <td>佐藤 礼子 委員</td> </tr> <tr> <td>穴戸 博子 委員</td> <td>菅井 謙一 委員</td> <td>高橋 善守 委員</td> </tr> <tr> <td>高田 英子 委員</td> <td>高橋 一則 委員</td> <td>高橋 世紀 委員</td> </tr> <tr> <td>武田 淑子 委員</td> <td>立花 由里子 委員</td> <td>野地 妙子 委員</td> </tr> <tr> <td>橋本 佳子 委員</td> <td>長谷川 美香 委員</td> <td>畠 一真 委員</td> </tr> <tr> <td>舟山 信悟 委員</td> <td>古川 彰彦 委員</td> <td>柳沼 靖子 委員</td> </tr> <tr> <td>山田 和江 委員</td> <td>横田 崇 委員</td> <td>横山 卓也 委員</td> </tr> <tr> <td>渡辺 栄美 委員</td> <td>渡邊 多佳子 委員</td> <td></td> </tr> </table>	赤間 啓太 委員	赤間 幸子 委員	吾妻 雄二 委員	安部 正夫 委員	安齋 さと子 委員	一戸 里美 委員	遠藤 寿海 委員長	大内 美紀 委員	尾形 省二 委員	加藤 圭子 委員	菅野 典子 委員	菊田 由香 委員	木曾 明美 委員	栗花 澄子 委員	桑原 由希 委員	神戸 信行 委員	小賀坂 清子 委員	小暮 ヨネ 委員	古関 久美子 委員	紺野 喜代志 委員	佐藤 雅一 委員	佐藤 守 委員	佐藤 由美子 委員	佐藤 礼子 委員	穴戸 博子 委員	菅井 謙一 委員	高橋 善守 委員	高田 英子 委員	高橋 一則 委員	高橋 世紀 委員	武田 淑子 委員	立花 由里子 委員	野地 妙子 委員	橋本 佳子 委員	長谷川 美香 委員	畠 一真 委員	舟山 信悟 委員	古川 彰彦 委員	柳沼 靖子 委員	山田 和江 委員	横田 崇 委員	横山 卓也 委員	渡辺 栄美 委員	渡邊 多佳子 委員	
赤間 啓太 委員	赤間 幸子 委員	吾妻 雄二 委員																																												
安部 正夫 委員	安齋 さと子 委員	一戸 里美 委員																																												
遠藤 寿海 委員長	大内 美紀 委員	尾形 省二 委員																																												
加藤 圭子 委員	菅野 典子 委員	菊田 由香 委員																																												
木曾 明美 委員	栗花 澄子 委員	桑原 由希 委員																																												
神戸 信行 委員	小賀坂 清子 委員	小暮 ヨネ 委員																																												
古関 久美子 委員	紺野 喜代志 委員	佐藤 雅一 委員																																												
佐藤 守 委員	佐藤 由美子 委員	佐藤 礼子 委員																																												
穴戸 博子 委員	菅井 謙一 委員	高橋 善守 委員																																												
高田 英子 委員	高橋 一則 委員	高橋 世紀 委員																																												
武田 淑子 委員	立花 由里子 委員	野地 妙子 委員																																												
橋本 佳子 委員	長谷川 美香 委員	畠 一真 委員																																												
舟山 信悟 委員	古川 彰彦 委員	柳沼 靖子 委員																																												
山田 和江 委員	横田 崇 委員	横山 卓也 委員																																												
渡辺 栄美 委員	渡邊 多佳子 委員																																													
事務局	<p>【健康福祉部】 健康福祉部長、健康福祉部次長 共生社会推進課長、課長補佐兼地域福祉係長、地域共生係長、地域福祉係員 長寿福祉課長、障がい福祉課長</p> <p>【こども未来部】 こども未来部長、こども政策課長</p>																																													
会議次第	<p>○福島市社会福祉審議会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 挨 拶 3. 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 各専門分科会活動報告 4. その他 5. 閉 会 																																													

報告事項等の内容

3. 報告事項	
(1) 各専門分科会 活動報告	
【委員長】	<p>社会福祉審議会条例第5条第1項の規定により、委員長の私がしばらくの間、議長を務めさせていただきます。</p> <p>本日は報告事項1件、各専門分科会活動報告となります。</p> <p>それでは、次第の「3. 報告事項」として「各専門分科会活動報告」を事務局よりお願いします。なお、質疑については、全ての分科会の報告後に一括して行いますので、どうぞよろしく願いいたします。</p>
【共生社会推進課】	(「民生委員審査専門分科会」・「地域福祉専門分科会」の活動内容について、別添の各専門分科会活動報告書に基づき説明)
【障がい福祉課】	(「障がい者福祉専門分科会」の活動内容について、別添の各専門分科会活動報告書に基づき説明)
【長寿福祉課】	(「高齢者福祉専門分科会」の活動内容について、別添の各専門分科会活動報告書に基づき説明)
【こども政策課】	(「児童福祉専門分科会」の活動内容について、別添の各専門分科会活動報告書に基づき説明)
【委員長】	<p>各課から五つの分科会に関するご報告をいただきまして、本当にありがとうございました。それでは各分科会の活動報告に対して、ご質問、ご意見等のある方、挙手をしていただきまして、所属の分科会とお名前をおっしゃってから、ご質問ご意見等を仰っていただければと思っております。どなたかいらっしゃいますでしょうか。</p>
【委員】	<p>『地域福祉計画2021』の「2. 誰にでもやさしいまちづくりの推進 (1) バリアフリーの推進」について、外国の方への対応は「⑧多文化共生の推進」にあたると思いますが、県外から福島市に移住した方への取り組み(移住者にやさしいまちづくり)はこのバリアフリーの推進の中のどこに含まれるのでしょうか。</p>
【共生社会推進課】	<p>地域福祉計画内の『バリアフリーの推進』は必ずしも福祉部門の所属だけではなく、例えば、外国人との共生社会の実現を目指す多文化共生は定住交流課、地域交通のバリアフリー化は交通政策課などと言ったように、各課で担当分けをして事業を実施しております。質問いただいた県外からの移住者については、定住交流課で実施している内容にはなりますが、本計画外での取り組みとなります。</p> <p>なお、共生社会推進課では、バリアフリー関連事業については『バリアフリー推進パッケージ』と総称して、各課事業を進行管理をする形で取りまとめを行っております。</p>

【委員】	<p>共生社会の実現に向けて多くのテーマがありますが、大きな課題として「移動の問題」があると思います。障がい者や高齢者の計画でも移動支援について定められており、『地域福祉計画2021』でも「⑦地域の移動手段の確保」の記載がされています。</p> <p>このように移動支援が大きなテーマとなっている中で、総合的なサービスメニューをわかりやすく提示していただくと、障がい者や高齢者だけでなく、そのほかの方々も利用しやすくなると思います。</p>
【共生社会推進課】	<p>地域の移動手段の確保について、主に交通政策課が担当しております。高齢者のバス移動支援、地域交通の計画等を所管している他、地域と行政とで行っている、俗に言う「小さな交通」も総括しております。ご意見については担当課とも共有しております。</p>
【委員長】	<p>それぞれの対象者に向けた支援があるのはわかっているが、それを市民に向けてわかりやすく示してもらいたいのご意見でした。</p> <p>交通政策課が行っているバリアフリーのまちづくりに加えて、こちらの審議会では対象者の個別のニーズに合わせて提示できるかと思います。せっかくご意見をいただいたので、各分科会でもフィードバックいただければと思います。</p> <p>そのほかに、ご質問等ありますでしょうか。</p>
【委員】	<p>「高齢者いきいきプラン2024」の成果指標について、「②満足度」はどのように図るのでしょうか。</p>
【長寿福祉課】	<p>総合計画の中にもこの指標を設定しており、それを活用したいと考えています。具体的には、アンケートによって市民の意識調査を行い、高齢者や障がい者などへ福祉に対する満足度を数値化して目標値を設定するものです。</p>
【委員】	<p>アンケートの取り方についても聞きたかった。障がいのある方は、調査票を配っただけでは書けない方、読みにくい方もいっぱいいらっしゃる。高齢者もそうだと思うが、そういった方たちにも配慮したアンケートをつくっていただければと思います。</p>
【委員長】	<p>アンケート調査の際の障がい者や高齢者への配慮についてご意見をいただきました。事務局でも現在でも十分配慮させているとは思いますが、今後一層のご努力をお願いしたいと思います。</p> <p>ほかにご質問等ありますでしょうか。質問が無いようですので、そのほか皆様から何かございますでしょうか。</p>
【事務局】	<p>事務局より2点ご案内いたします。</p> <p>まず、委員の任期についてですが、条例の定めにより3年間となっており、令和6年3月31日が満了日となります。この間、委員の皆様には計画など重要事項の審議等でご協力いただきましてありがとうございました。今後、委員改選の手続きを進めさせていただきますので、また依頼する場合には団体を通じて推薦依頼をさせていただきます。</p>

<p>【委員長】</p>	<p>できますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>二つ目は、意見書についてです。本日の会議資料に意見書を添付しておりますが、限られた会議時間の中で十分に発言できなかった等あるかと思っておりますので、後ほどお気づきの点がありましたら、ご提出いただきたいと思います。提出期限は3月22日までとしております。様式については、本様式によらずに、メール本文でのベタ打ちなど、任意様式でも構いませんのでよろしくお願いいたします。</p> <p>他にはよろしいでしょうか。特になければ以上で議長の任を終えたいと思います。議事の進行にご協力いただきましてありがとうございました。</p>
--------------	---